



## 平成31年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月12日

上場会社名 株式会社システムサポート 上場取引所 東  
 コード番号 4396 URL <https://www.sts-inc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小清水 良次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 総務人事部長 (氏名) 森田 直幸 TEL 076 (265) 5151  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年6月期第1四半期の連結業績（平成30年7月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第1四半期	2,605	—	48	—	30	—	17	—
30年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 31年6月期第1四半期 19百万円 (—%) 30年6月期第1四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年6月期第1四半期	7.66	7.39
30年6月期第1四半期	—	—

(注) 平成30年6月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成30年6月期第1四半期の数値及び平成31年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年6月期第1四半期	4,452	1,599	35.9
30年6月期	4,166	558	13.4

(参考) 自己資本 31年6月期第1四半期 1,599百万円 30年6月期 558百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
31年6月期	—	—	—	—	—
31年6月期（予想）	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年6月期の連結業績予想（平成30年7月1日～平成31年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,256	12.3	167	△15.8	152	18.2	100	△18.9	41.97
通期	10,937	9.7	428	6.4	400	8.6	268	22.7	109.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成30年8月2日付で東京証券取引所マザーズに上場しました。1株当たり当期純利益については、上場に伴って実施した公募増資（540,000株）及び第三者割当増資（97,500株）を含めた予定期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年6月期1Q	2,517,200株	30年6月期	1,880,000株
② 期末自己株式数	31年6月期1Q	－株	30年6月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年6月期1Q	2,260,788株	30年6月期1Q	1,880,000株

(注) 当社は、平成29年12月16日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、平成30年11月12日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の保護主義的な通商政策による貿易摩擦の強まりによる輸出環境への懸念をはじめとした、海外の不安定な政治動向や地政学的リスクなどにより、景気の先行きに不透明感はあるものの、雇用所得環境の改善や底堅い企業収益が下支えとなり、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要等、特にクラウドサービス市場の分野において拡大傾向が続き、堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、物流業における基幹システム更新案件や不動産業におけるERP製品導入案件、クラウドサービス利用支援分野での既存顧客の受注拡大等に注力した結果、当社グループの売上高は2,605百万円となりました。また、営業利益は48百万円、経常利益は30百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は17百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ286百万円増加し、4,452百万円となりました。これは主に現金及び預金が260百万円増加したことによります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ754百万円減少し、2,853百万円となりました。これは主に短期借入金337百万円、未払法人税等115百万円、買掛金が96百万円減少したことによります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,040百万円増加し、1,599百万円となりました。これは主に公募及び第三者割当増資の払込みにより、資本金513百万円、資本剰余金513百万円、利益剰余金が11百万円増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年6月期の業績予想につきましては、平成30年8月13日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,436,137	1,696,364
受取手形及び売掛金	1,348,754	1,279,449
商品及び製品	31,192	34,886
仕掛品	168,302	227,052
貯蔵品	2,422	2,415
その他	117,242	134,845
貸倒引当金	△457	△343
流動資産合計	3,103,593	3,374,670
固定資産		
有形固定資産	277,730	292,858
無形固定資産	285,118	275,012
投資その他の資産	500,289	510,259
固定資産合計	1,063,138	1,078,130
資産合計	4,166,732	4,452,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	422,452	326,204
短期借入金	990,000	652,028
1年内返済予定の長期借入金	139,249	150,749
リース債務	50,322	43,485
未払法人税等	144,176	28,475
賞与引当金	6,570	144,466
受注損失引当金	11,783	14,457
品質保証引当金	17,628	18,833
その他	1,060,094	717,676
流動負債合計	2,842,275	2,096,377
固定負債		
長期借入金	370,093	367,830
リース債務	60,211	51,278
役員退職慰労引当金	154,743	158,595
退職給付に係る負債	168,842	171,139
その他	11,867	8,407
固定負債合計	765,759	757,250
負債合計	3,608,035	2,853,627
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	203,897	717,085
資本剰余金	8,347	521,535
利益剰余金	397,098	408,771
株主資本合計	609,343	1,647,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,859	△1,545
為替換算調整勘定	△3,569	△2,824
退職給付に係る調整累計額	△45,217	△43,848
その他の包括利益累計額合計	△50,646	△48,219
純資産合計	558,697	1,599,172
負債純資産合計	4,166,732	4,452,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,605,109
売上原価	1,995,775
売上総利益	609,333
販売費及び一般管理費	560,839
営業利益	48,494
営業外収益	
受取利息	15
保険配当金	1,360
その他	752
営業外収益合計	2,127
営業外費用	
支払利息	5,900
株式公開費用	11,640
その他	2,288
営業外費用合計	19,828
経常利益	30,793
税金等調整前四半期純利益	30,793
法人税等	13,480
四半期純利益	17,313
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,313

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年7月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	17,313
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	313
為替換算調整勘定	745
退職給付に係る調整額	1,368
その他の包括利益合計	2,427
四半期包括利益	19,740
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	19,740



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年8月2日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場にあたり、平成30年8月1日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式540,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ434,700千円増加しています。また、平成30年9月4日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当）による新株式97,500株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ78,487千円増加しています。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における資本金は717,085千円、資本剰余金は521,535千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成30年7月1日 至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソリューション	アウトソーシング	プロダクト	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	2,158,994	347,966	87,310	2,594,271	10,838	2,605,109	-	2,605,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	404	11,819	1,250	13,474	5,553	19,028	△19,028	-
計	2,159,399	359,786	88,560	2,607,746	16,392	2,624,138	△19,028	2,605,109
セグメント利益	460,617	107,474	42,548	610,640	4,403	615,043	△5,709	609,333

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外情報提供サービス、海外メディア事業、人材紹介事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去の額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	610,640
その他	4,403
合計	615,043
調整額	△5,709
四半期連結損益計算書の売上総利益	609,333
販売費及び一般管理費	560,839
四半期連結損益計算書の営業利益	48,494

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。